

## 記入上の注意点

- 1 添付書類に不備がありますと、審査に支障がありますので、必要な添付書類は必ず添付するようにしてください（下記のアンダーライン部分が必要な添付書類です）
- 2 太枠の内側について、記入してください
- 3 「整理番号」欄は、事務局で記入する欄ですので記入しないでください
- 4 「申込区分」欄には、次の区分により、番号を記入してください（各事業の詳細は手引きのP4～P8をご覧ください）
  - ・地域福祉・在宅福祉事業・・・1
  - ・施設福祉事業・・・2
  - ・福祉ボランティア活動奨励事業・・・5
  - ・福祉施設・団体従事者研修事業・・・3
  - ・福祉に関する調査・研究事業・・・4（この区分の場合、（1）から（3）のいずれかも記入してください）
- 5 申請後に、所在地、名称及び代表者に変更を生じる場合は、速やかに連絡してください。なお、この「助成金申込」と、助成が決定した後に必要となる、「助成金交付請求」、「助成事業実績報告」等は同一代表者により行うことになります
- 6 「担当者欄」には事業内容を熟知している方の役職・氏名を記入してください。「電話」欄は9:00～17:00で、この担当者に確実に連絡できる電話番号を記入してください
- 7 「事業名」欄については、事業内容を簡潔に表現する事業名を記入してください  
（例）〇〇保育所エアコン整備事業、〇〇園△△修繕事業、△△セミナー開催事業 等
- 8 「事業の目的」欄については、上記事業を行う背景、現況、目的等について簡潔に記入してください（団体の目的を記入するものではありませんのでご注意ください）
- 9 「助成金交付申込額」は1万円単位としてください（助成額を計算し、1万円未満の端数が生じる場合は切り捨ててください）
- 10 「事業の内容」欄について
  - （1）セミナーや研修事業等のソフト事業については、実施主体、実施場所、実施方法、参加者、助成を必要とする理由、その他必要な事項について簡潔に記入し、対象経費となるものについては見積書を添付してください。また、事業の実施要綱がある場合は別添で添付してください
  - （2）申込区分1又は5の（3）の事業については、貴団体の活動範囲（県全体、郡単位、市町村単位）において先駆的な事業で、他への波及効果が期待できる事業であるかどうかについて自己PRを記入してください
  - （3）施設整備の場合には、事業の概略を記載するとともに、対象施設等の帰属関係についても記入し、また、次の書類を添付してください（①～④）
    - ①見積書（複数業者による）
    - ②図面（スケールの入っているもので、整備する部分を明示すること）
    - ③整備する前の写真（コピー不可）
    - ④借家・借地に係る整備の場合は、当該借家・借地について5年以上の賃貸契約期間が残存している契約書（大家の覚書等でも可）
  - （4）備品整備の場合には、事業の概略を記載するとともに、次の書類を添付してください（①～③）
    - ①見積書（複数業者による）
    - ②カタログ
    - ③エアコン等の建物に据え付ける備品を整備する場合は、図面、据え付ける位置がわかるような写真
  - （5）「事業実施時期」欄については、事業を実施する予定の時期を記入していただきますが、助成決定次第の場合は、その旨記入してください。なお、この助成申込時点で、既に事業を始めていたり、又は終了しているものは、申請できませんのでご注意ください。また、申込受付後から助成金交付決定前の事業開始について、助成事業審査会議の決定において「助成金交付対象外」になっても、自己の責任によるものとし、当基金での責任は負えませんのでご注意ください。原則として、助成金交付決定後になります
  - （6）「他団体への助成要望」欄については、他の団体への助成申請の状況、助成要望額等を記入してください
- 11 「事業収支予算」欄について
  - （1）「収入」欄について
    - 「助成金」欄の金額は、「助成金交付申込額」の金額と一致します
    - 「自己資金」欄は、寄附金、会費、事業収入、自己負担等の区分により記載してください。寄附者名簿、会費に関する規程等については、別添で添付してください
    - 「その他資金」欄は、市町村補助金、他団体からの助成金（団体名を付記すること）等の区分により記載してください
    - 「合計」欄の金額は、「事業費総額」欄の金額と一致します
  - （2）支出について
    - 科目は団体等における末端科目により整理し、事業内容が把握できるような算出基礎を記入してください
    - 「合計」欄の金額は収入の「合計」欄の金額と一致します
- 12 「申請者の概要」欄について
  - （1）「設立年月日」欄については、法人にあっては法人の設立月日を、その他は発足又は結成年月日を記入してください
  - （2）施設福祉事業の助成を申し込む施設については、「設立年月日」欄の右欄「施設種別」（法定の場合は（法定）と書き添えること）を記入してください  
例）認可外保育所、放課後児童クラブ
  - （3）「活動実績・活動状況」欄には、申請者のこれまでの活動実績や、現在の活動状況を記載してください。なお、施設にあっては、指導者数や、通（入）所者数、作業内容や開所日等も併せて記入してください
  - （4）団体の定款や会則等及び会員名簿、活動の詳細がわかる資料を必ず添付してください
  - （5）運営母体・団体の前年度の決算書を必ず添付してください
  - （6）「本基金からの過去の助成」欄には、過去5年間の本基金からの助成事業と助成金額を記入してください
- 13 「事務局記入」欄について  
事務局で記入する欄ですので記入不要です

(第1号様式)

整理番号

令和3年度助成金交付申込書

「講演会開催」経費を申請する場合の記載例

公益財団法人山形県総合社会福祉基金理事長 様

令和3年5月7日

下記のとおり助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申し込みます

申込区分 1

申請者	住所 〒990-1124 山形市〇〇町3-5-8		担当者 紅 花子	
	名称 (助成を申し込む団体名)		電話 (9:00~17:00の間確実につながる電話番号)	
	代表者 (助成を申し込む団体の代表者名)		申込額の内訳: 対象経費 (①100,000 + ②30,000 + ③80,000 + ④20,000) × 3/4 = 172,500 1万円未満切捨てのため=170,000	
運営母体	住所			
事業名	(助成を申し込む事業名)			
事業費総額	(対象外経費も含めた総額)	295,000 円	助成金交付申込額	(1万円未満切捨て) 170,000 円
事業の目的	本団体啓発事業として毎年開催している講演会を、今年度は20周年記念事業ということで、××のスペシャリストである〇〇氏を講師として招き、より多くの人達に参加していただき、××に対する理解や啓発の拡大を目的としている			
事業の内容	設立20周年記念事業 日時 令和3年11月7日(日)午前10時~ 場所 ★★市コミュニティーセンター 講師 〇川 ×助 演題 ××について			
	申込事業の先駆性及び他への波及効果の自己PR		※申込区分が1又は5(3)の事業の場合記入のこと	
	事業の <u>先駆性</u> と <u>波及効果</u> を具体的に記入してください			
	施設の所有者	(賃貸の場合、契約が5年以上である証明書添付)		
	事業実施時期	令和3年11月~(原則として、助成金交付決定後になります)		
	他団体への助成要望	〇〇財団××助成金に申請中		
事業収支決算	【収入】		【支出】	
	助成金	170,000	謝金	① 100,000
	自己資金 今年度予算に計上済み	125,000	旅費	② 30,000
			借損料	③ 80,000
	その他		広告宣伝費(宣伝用屋外看板)	④ 20,000
			消耗品費(講演会用屋内看板)	対象外→ 15,000
			雑費(昼食代)	対象外→ 50,000
合計	295,000	合計	295,000	
申請者の概要	設立年月日	平成2年5月15日	施設種別	
	活動実績・活動状況	(各団体の活動実績や活動状況)		
	本基金からの過去の助成	(平成28年度以降の本基金の助成状況)		
		事務局記入欄		

(第1号様式)

整理番号

令和3年度助成金交付申込書

「エアコン設置」と「パソコン購入」の経費を申請する場合の記載例

公益財団法人山形県総合社会福祉基金理事長 様

令和3年5月7日

下記のとおり助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申し込みます

申込区分

2

申請者	住所 〒990-1124 山形市〇〇町3-5-8		担当者 紅 花子	
	名称 (助成を申し込む団体名)		電話 (9:00~17:00の間確実につながる電話番号)	
	代表者 (助成を申し込む団体の代表者名)		FAX	
運営母体	住所 (運営母体の住所)	名称 (運営母体の名称)	代表者氏名 (運営母体の代表者名)	
事業名	(助成を申し込む事業名)			
事業費総額	(対象外経費も含めた総額) 400,000 円	助成金交付申込額	(1万円未満切捨て) 270,000 円	
事業の目的	<p>エアコン … 夏の暑さで、熱中症など体調を崩す危険性が考えられるため、室温調整による子ども達の健康管理を目的としている</p> <p>パソコン … お便り作成やクリスマス会などのイベントの飾りを作成すること等を目的としている</p>			
事業の内容	20畳程度の保育室に、エアコン1台を設置する(図面添付)			
	老朽化(使用年数10年)により不具合が生じているパソコンを買い替える			
	申込事業の先駆性及び他への波及効果の自己PR			
	施設の所有者	自己所有の土地及び建物		
	事業実施時期	助成金交付決定次第 (原則として、助成金交付決定後になります)		
他団体への助成要望	なし			
事業収支決算	【収入】 (円)		【支出】 (円)	
	助成金	270,000	エアコン20畳用(本体+室外機)	① 250,000
	自己資金 今年度保育料より捻出	130,000	エアコン取付料	② 50,000
			パソコン	③ 100,000
	その他			
	合計	400,000	合計	400,000
申請者の概要	設立年月日	平成2年5月15日	施設種別	放課後児童クラブ
	活動実績・活動状況	(各団体の活動実績や活動状況)		
	本基金からの過去の助成	(平成28年度以降の本基金の助成状況)	平成29年度 トイレ修繕事業	1,000,000 円

申込額の内訳:

エアコン対象経費 300,000 (①250,000+②50,000) × 3/4 = 225,000

パソコン対象経費 ③100,000 × 3/4 = 75,000

エアコン助成上限額 (20畳用程度) 200,000 適用

パソコン助成上限額 100,000

助成額 エアコン 200,000 + パソコン 75,000 = 275,000 のところ  
1万円未満切捨てのため 270,000

事務局記入欄

(第1号様式)

整理番号	
------	--

令和3年度助成金交付申込書

「施設の増築」を申請する場合の記載例

公益財団法人山形県総合社会福祉基金理事長 様

令和3年5月7日	
申込区分	2

下記のとおり助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申し込みます

申請者	住所 〒990-1124 山形市〇〇町3-5-8		担当者 紅 花子		
	名称 (助成を申し込む団体名)		電話 (9:00~17:00の間確実につながる電話番号)		
	代表者 (助成を申し込む団体の代表者名)				
運営母体	住所	同上			
事業名	(助成を申し込む事業名)				
事業費総額	(対象外経費も含めた総額)	7,084,000 円	助成金交付申込額	(1万円未満切捨て) 2,000,000 円	
事業の目的	施設利用者の人数が増えたため、各部屋が手狭になっている状態です 狭い場所での保育は危険があるため、スペースを拡張して安全で充実した保育をする目的としている				
事業の内容	現在の乳児保育の部屋を園の東側に拡張し、幼児の保育室の広さを確保する また、お昼寝をする部屋と遊ぶ部屋の間仕切りが出来るようにする (図面添付)				
	申込事業の先駆	<p style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <u>注</u>: 5年が「減価償却の耐用年数」ではありません 財産処分時の耐用年数に関しては、大蔵省令に定める耐用年数表に準じて求めます          例: 7年後の令和10年に移転することになった場合 (第7号様式提出)          →助成事業実施規程第14条により助成金の返還を求める場合があります       </p>			
施設の所有者	大家・〇〇△△所有・5年以上の別添賃貸契約書有(賃貸の場合、契約が5年以上である証明書添付)				
事業実施時期	(原則として、助成金交付決定後になります 申請後から交付決定前に実施する場合は事前着手届を添付)				
他団体への助成要望	〇〇財団××助成金に申請中				
事業収支決算	【収入】 (円)		【支出】 (円)		
	助成金	2,000,000	建築工事費	① 6,000,000	
	自己資金	繰越金より	84,000	電気設備費等	② 200,000
		借入より	5,000,000	運搬料	③ 50,000
	その他		諸経費	④ 190,000	
			消費税	⑤ 644,000	
	合計	7,084,000	合計	7,084,000	
申請者の概要	設立年月日	昭和 57年 4月 1日	施設種別	認可外保育所	
	活動実績・活動状況	(各団体の活動実績や活動状況)			
	本基金からの過去の助成	(平成28年度以降の本基金の助成状況)	平成29年度 防災用避難車購入事業	120,000円	
				事務局記入欄	